

～いつも元気で明るい関町福祉園～

# 関町きらめきたまたまて箱



第3号

発行日 令和2年10月12日

発行者：社会福祉法人東京援護協会 関町福祉園 施設長 中村哲明

住 所：東京都練馬区関町南3-15-35

電話：03-3594-0217 FAX：03-3594-0218

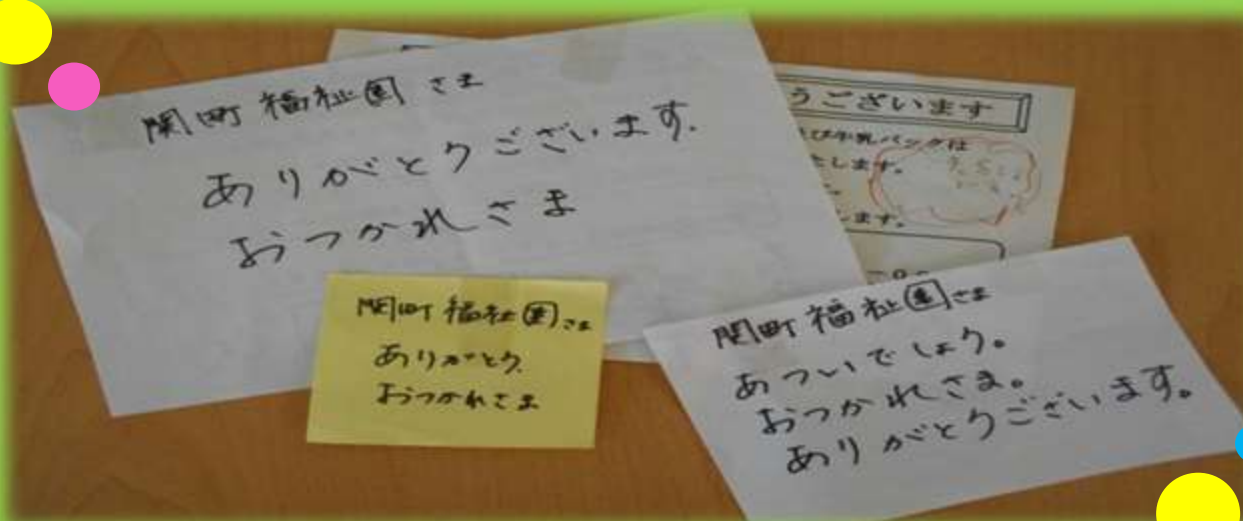
URL：<https://www.tokyoengokyokai.or.jp/16sekimachi/>

ありがとうございます！

前号でアルミ缶・牛乳パック回収の再開をお知らせしましたが、その後、回収に伺うと応援の声をかけていただいたり、手書きのメッセージも複数いただきました。

お礼をかねてご紹介させていただきます。

ありがとうございます。

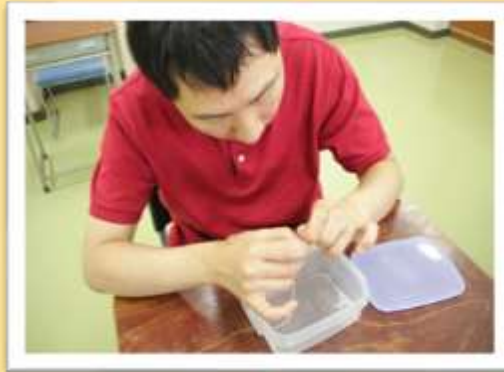


あたたかいメッセージ、お心遣いに利用者・職員一同、大変感激しています！地域の皆様のお声を励みに、これからも頑張ってお回収に伺わせていただきます！

# 活動紹介

## ビーズ作業

プレスレットやストラップなど、  
1つ1つ手作りで作成しています。  
園で販売しています。  
手に取って見てください。



## 関町図書館 読み聞かせ

関町図書館の方が読み聞かせに来てくれました。パペットや大型絵本に紙芝居と盛り沢山のお話でした。ありがとうございました。





## エコポット

## 新作業紹介

作業の新種目として「エコポット作り」を始めました。エコポットとは、牛乳パックやシュレッダーなどの紙材をリサイクル利用し、再成型した容器のことです。形状が植木鉢型なので、農園作業で栽培した多肉植物やハーブなどを植えたり、簡易植木鉢のカバーとして販売につなげていきたいと考えています。

まぜろう君



- ① “まぜろう君”という機械で、紙材と水を攪拌（かくはん）します。



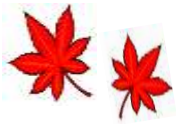
- ② ①で攪拌（かくはん）したものを脱水ジップロックに入れて、手でもんだりハンマーやローラーで細かくします。

はちろう君



- ③ “はちろう君”という機械で②の素地を成型し乾燥させて完成です。いずれは、完成したエコポットに利用者みなさんでスタンプ押しや色付けをしてもらい、きれいに仕上げたいと考えています。

自主生産品として販売する際は、ぜひ手にとってみて下さいね。



## 新規職員のあいさつ



### 【岩本 真広支援員】

八月より関町福祉園に生活支援員として入職しました、岩本真広と申します。以前は青梅市にある福祉施設で生活支援員として勤めて参りました。関町福祉園に来てまだまだ日は浅いですが、皆様に暖かく迎えて頂き、楽しく活動に入れています。

趣味は音楽鑑賞と読書です。最近よく聞くアーティストは米津玄師さんで、好きな作家は有川浩さん、住野よるさんです。前職での経験を活かしながら、皆様と楽しく活動出来る様より一層励んで参りたいと思います。よろしくお願い致します。



## 新規厨房職員のあいさつ



### 【吉田 悠栄養士】(MTフード)

初めまして。7月1日より皆様の給食を作らせていただいております、吉田 悠と申します。利用者さんに喜んでいただける様な、美味しい食事を作ることを心がけております。

福祉施設に配属されたのは初めてで、右も左も分からず至らない点がたくさんありますが、日々成長していけたらと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

## 【せきまち販売会を開催します!!】

日時10月14日(水) 10:45~11:15 場所 関町福祉園東門前にて行います。

### 編集後記

新たな作業への取り組みや地域の方々との交流も少しずつですが始めました。ボランティアさんや地域の皆様が来園して下さるとやっぱり福祉園の中が明るくなります。引き続き感染防止、予防に努めながら元気に活動していきたいと思えます。

(畑中、翁長、佐藤、山下、松本)

※掲載写真につきましては、許可をいただいております。